# 事業所自己評価シート

## 職員による自己評価

## 保護者による評価

#### A環境面・体制整備

利用定員と活動室のスペースは全員が「適切」と回答。 バリアフリー化については、出入り口の段差等一部整備 されていない所がある。段差解消のためスロープを使用しているが不十分。

### B業務改善

毎朝のミーティングで業務の振り返りをしている。また、マニュアルの見直しや個々の目標設定をしてきたが 外部評価や目標設定を更に明確にする。

#### C児童への支援内容

支援開始前の打ち合わせや役割分担については出来ている。個々の特性や季節感を意識して活動の立案をしている。職員間でアイデアを出し合い固定化しないようにしている。サービス計画をもとに多職種が連携し更に個性を伸ばせるような支援が必要。

### D関係機関や保護者との連携

学校との情報共有や保護者との共通理解は出来ている。 たんぽぽ初の卒業生に対して移行する事業所への情報 提供を実施

主治医との連絡体制の整備については、ご家族の協力によりとれている。

#### E保護者への説明責任等

保護者に対して耳を傾け、可能な範囲で対応している。 支援の内容については適宜、説明しており、それ以外に ついては契約時に説明している。保護者会の開催や行事 等はコロナ禍の為実施していない。

### F非常時等の対応

マニュアルは作成されているが、保護者への周知はできていない。訓練は実施しているがマニュアルと訓練方法の見直しが必要。

虐待防止、身体拘束、安全対策については、研修を実施 している。医師の指示書に基づくアレルギー対応を実施 している。

#### A環境·体制整備

活動スペースの十分な確保や設備のバリアフリー化については、満足されている。

職員の配置や専門性については、ほぼ満足されている。

#### B適切な支援の提供

個別支援計画に沿った活動プログラムが行われ固定化しないように工夫されている。活動では野菜の収穫やクッキング、工作など家ではできないたくさんの経験ができている。 地域・人との交流については新型コロナ感染予防のため、 縮小された。

#### C保護者への説明

支援の内容などの説明は送迎時の申し送りや連絡帳から楽 しい様子が伝わってくることで満足されている。 保護者会はコロナ禍の為開催できていない。

保護者同士の連携は放デイではなくてもよいと意見あり。

#### D非常時の対応

各種マニュアルについては、ほぼ説明されている。 非常事態の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要 な訓練が行われているかについての満足度は低かった

### E満足度

通所を楽しみにしているかについては、全ての方が「はい」と回答。

事業所の支援に満足しているかについては、約9割の方が 「はい」と回答。親子共にたんぽぽの活動を楽しみにして 頂いています。





## 事業所内での分析

## 【共通点】

活動場所のスペース、バリアフリー化、固定化しないような活動の工夫、支援内容等の説明、保護者と子供に対する共通理解、定期的な会報等による情報発信、保護者への説明は出来ている。

### 【相違点】

活動について、職員としては、業務改善により更に良い支援ができるのではないかという思いが強かった が保護者からは評価が高かった。

非常時の対応におけるマニュアル等の存在やその内容について、職員の思いとしては保護者への周知が不 十分ではないかと捉えていた一方で、保護者からは、評価が高かった。

## 分析・検討してみて…

## 事業所の強み

事業所の改善点

家族からは児童・生徒の能力に応じて、活動の 展開を工夫している。

定期的な面談や送迎時の申し送りで保護者との 情報共有を行うことで信頼関係を築けている。 医療職を加配することで、医療度の高い児童・ 生徒が安心・安全に過ごす事ができる。 非常時の対応について、マニュアルの改善や避 難訓練等、家族へ情報発信の見直しをする。

業務改善(外部評価・目標管理)を行うことで、利用者支援が更に充実できる環境にする。

## 事業所の改善への取り組み

非常時の対応:学校やこまちとの連携体制を整え、家族に内容がわかりやすいようなマニュアルの整備 を進める。また、情報伝達ができるようマメールを有効活用します。

業務改善: 年度計画をもとに多職種と連携し、業務の負担軽減を図る。また、役割分担を明確にすることで、利用者サービスの向上に取り組みます。

## ~自己評価を行っての事業所としての感想など~

全スタッフが活動を提供する中で、子ども達の日々の変化を感じ、ご本人やご家族にお伝えしようと、試行 錯誤を繰り返しながら活動を提供しています。その中で、通所を楽しみにしている・満足しているとの評価 をいただき嬉しく思います。

今後も、皆さんの成長・日々の変化を感じながら、卒業されるまでの時間をたんぽぽで楽しく安全に過ごしていただけるようサービスを提供させていただきます。よろしくお願いいたします。

事業所名 左近山特別支援学校内放課後等デイサービス たんぽぽ

担当者 上 田 大 介